

ガッチリ浸透プライマーW 各種下地材 塗布画像



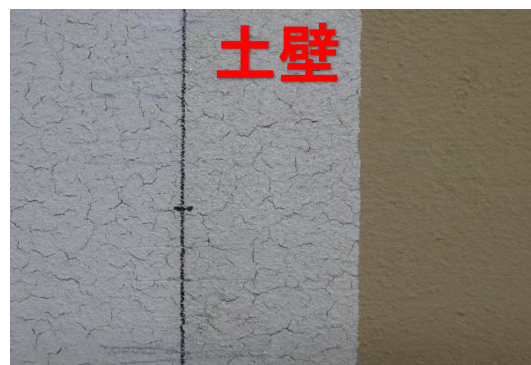
↑ 無塗布 ↑ ガッチリ浸透プライマー ↑ 水性塗料



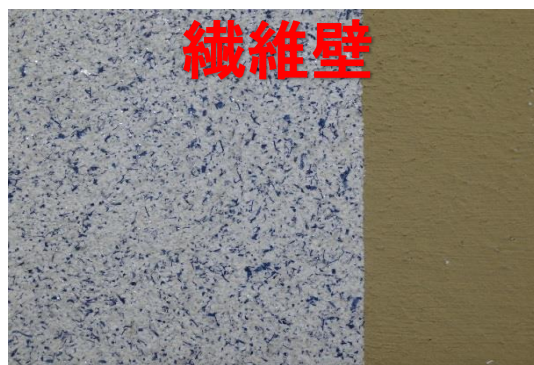
↑ 無塗布 ↑ ガッチリ浸透プライマー ↑ 水性塗料



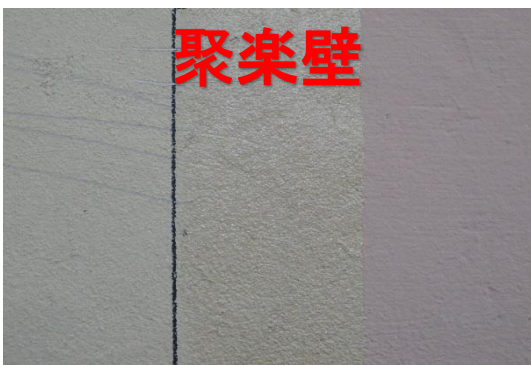
↑ 無塗布 ↑ ガッチリ浸透プライマー ↑ 水性塗料



↑ 無塗布 ↑ ガッチリ浸透プライマー ↑ 水性塗料



↑ 無塗布 ↑ ガッチリ浸透プライマー ↑ 水性塗料



↑ 無塗布 ↑ ガッチリ浸透プライマー ↑ 水性塗料

※露出仕上げにする場合は、Hey浸透フィニッシュを使用してください。

施工のポイント

- ・ **ガッチリ浸透プライマーとは・・・**
ガッチリ浸透プライマーは、脆い下地を強化させて、上塗りを可能にする商品です。塗料の塗り替えプライマーではなく、浸透強化剤となります。
末尾に「W」が付くものが通年タイプ、「寒冷地」が付くものは気温-5℃まで対応できるタイプとなっております。
- ・ **適用下地は無機系のみ**
ガッチリ浸透プライマーの適用下地は、基本的には無機系下地です。
吸込みのある下地といってもいいかもしれません。
浸透させて初めて効果が現れますので、吸込みの無い下地(プラスチック、鉄、活膜の塗料)には効果が期待できません。
- ・ **下地によって吸込み量は違う**
ガッチリ浸透プライマーの塗布量は、カタログ上で、200g～500g/m² としています。
使用量に差があるのは、下地によって全く塗布量が異なるからです。
目安としては、下地の吸込みが無くなるまで、表面に樹脂感が残るまで塗布して下さい。
- ・ **塗布間隔は1時間以内に**
ガッチリ浸透プライマーは性質上、一度固まってしまうと、再度塗布しても浸透せずに、表層で膜を作ってしまうます。そこから界面剥離する可能性が有りますので、複数回塗布する場合は、1時間以内に行ってください。
- ・ **効果は表層2～3mm**
ガッチリ浸透プライマーで、固められるのは各種下地材の表層2～3mm程度です。
それより下の層がボロボロの状態では、そこには効果が期待できません。
- ・ **下地との接着を増強するものではないのでご注意ください**
ガッチリ浸透プライマーは下地の表層強化を図る製品です。よって、例えば古壁(聚楽や砂壁等)と、その下地との接着を増強するものではありません。



「土壁」 施工後の仕上がり感

土壁は、一番吸込みの多い下地。塗布回数は7～8回程度(塗布量 1.5kg/m²)
施工後は、表層に艶が現れます。